

第 7 課

教会は世の中のために 何をするのか

前の課では、信者はお互いに責任を持っていることを学びました。信者全員は神の家族を構成し、キリストにある兄弟姉妹の関係を持っています。しかし、教会は未信者に対しても責任があり、クリスチャンは、周囲の世の人々の必要を忘れるほど、兄弟姉妹との関わりにのめり込んではいけません。この課では、未信者に対するクリスチャンの責任について学びます。他の課と同じように、学んだことを実行して下さい。私たちは、ただ知っているだけで行なわなければ神に喜ばれません。ヤコブが言っているように「なすべき正しいことを知っていながら行なわないなら、それはその人の罪です」(ヤコブ4：17)。学んだことは実行に移しましょう。

この課であなたが学ぶことは……

信者は悪に立ち向かう

信者は福音を伝える

信者は働き人を送り出す



信者は働き人を支える

この課を学び終えた結果は

- クリスチャンが未信者に福音を伝える三つの方法。
- 伝道という言葉の定義。
- 失われた人々を捜す責任。

信者は悪に立ち向かう

学びの目的1 信者がどのように悪に立ち向かうかを学ぶ。

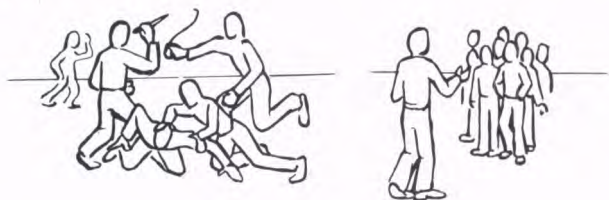
あなたは、今までにだれかからお金を借りたことがありますか。人生においては、お金で返せないような恩義を人から受けることもあります。それは決して忘れることのできないもので、またお金で償えない責任のようなものです。クリスチャンは、そのような責任を持っているといえます。この責任、義務に関してパウロは次のように記しています。「兄弟たち。ぜひ知っておいていただきたい。私はあなたがたの中でも、ほかの国の人々の中で得たと同じように、いくらかの実を得ようと思って、何度もあなたがたのところに行こうとしたのですが、今なお妨げられているのです。私は、ギリシヤ人にも未開人にも、知識のある人にも知識のない人にも、返さなければならぬ負債を負っています」(ローマ1：13—14)。

神を敬う人々は、敬虔な行動をもって知られるべきですし、善に励まなければなりません。イエスは「あなたがたは、地の塩です」(マタイ5：13)と言われましたが、もし塩がその役目を果たさなければ何の価値もありません。また、イエスは「あなたがたは、世界の光です」(マタイ5：14)と言われました。光とはまわりを照すべきものであって隠すべきものではありません。光は部屋にいる人々を照らします。「このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい」(マタイ5：16)。

人々がクリスチャンになる時、新しい人生を歩み始めます。過去に犯した罪から離れ、神を喜ばせようと努力します。ちょうど塩が食物の味を変えるように、そして、光が暗黒を照らし出すように、クリスチャンの敬虔な生活は、その周囲の人々に影響を与えます。周囲の人々が善悪をわきまえられるように、クリスチャンは人々に

影響を与えることによって、悪に立ち向かう力ともなるのです。

私は、ニッキーという青年の伝記を読みました。彼は多くの人を憎悪し、けんかをし、やがて殺人まで犯してしまいました。彼の悪友たちは盗みと破壊のギャング団を結成し、彼自身も麻薬を使うようになってしまいました。このように彼の少年時代は、神から遠く離れた生活でしたが、ある日、一人のクリスチャンによって神の愛を知りました。イエス・キリストを信じれば新しく生まれ変わることができるというのです。彼はただちにキリストを受け入れ、ギャングのグループから離れ、けんかや粗暴な生活から足を洗いました。そして彼の生活の変化は、それだけにとどまらず、彼と同じような問題や環境の中にいる若い青年たちをも助け始めたのです。ニッキーは、彼らにイエス・キリストを語り、彼らを麻薬や人々を憎む生活から助け出したのです。



神の恵みにより、ニッキーの人生において悪は打ち負かされました。そればかりでなく、彼は自らの救いの影響力を用いて悪に立ち向かったのです。彼の人生は、罪にまみれた社会という暗黒に輝く光のようでした。

クリスチャンはまた、祈りによって悪に立ち向かうことができます。アブラハムの甥であるロトは、アブラハムほどには神を愛して

いませんでした。そのためにアブラハムはロトのことを心配し、神に従うように勧めましたが、ロトは罪惡の町として知られている所に住みついてしまいました。アブラハムは、ロトのために祈り続けました。その熱心な祈りのゆえに、神はその町を滅ぼすとき、ロトを救出されました。あなたも創世記18：22—33の、アブラハムの祈りの個所を読んで下さい。



自習のために

- 1) 的確な言葉を記入して下さい。
- 1) 信者は _____ をすることにより惡に立ち向かえる。
 - 2) イエスは信者を _____ と _____ にたとえられた。
 - 3) ニッキーの例は、クリスチャンが地域教会において _____ に対して立ち向かえることを証明している。
 - 4) アブラハムの人生は、神を愛さない者のために、神を愛する者が _____ ことを教えている。

信者は福音を伝える

学びの目的 2 伝道という言葉を定義する。

クリスチャンの責任について、パウロはピリピの教会に次のように書き送っています。「それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪惡な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、いのちのこたばをしっかりと握って、彼らの間で世の光として輝くためです」(ピリピ 2：15—16)。

パウロは、敬虔な生活だけでは十分でないと言っています。私たちは「いのちの言葉」を伝える、すなわち行ないただけではなく言葉をもって福音を語らなければなりません。「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい」（マタイ28：19）とイエスは言われましたが、これは宣教の大命令ともいわれている言葉です。マルコも同じような記録をしています。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい」（マルコ16：15）。ここで使われている「宣べ伝える」という言葉は、あるグループに向かって行なう形式的な説教ではなく、「伝える」「告げる」ことを意味します。信者全員が説教できるわけではありませんが、クリスチャン全員が福音を伝える、告げることはできます。しばしば、伝道する、という言葉が使われますが、それは「福音を告げる」ことをいうのです。信者全員が、キリストの言葉に従い、福音を告げ、弟子を育成していきましょう。

すでに学んだように、神は教会が成長することを願っておられます。「神によって成長させられるのです」（コロサイ2：19）。初代教会は成長する教会であり、一日に三千人もの人々が加えられたことがありました（使徒2：41）。成長することは教会にとって正常なことであり、「主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった」（使徒2：47）とあるように、成長する教会は健全な教会なのです。



自習のために

2 ()の中から正解を選んで記入しなさい。

1) マルコ16：15の「宣べ伝える」とは_____ことを意

味する。 (説教する、福音を語る)

2) 伝道は _____ ことを意味する。(福音を告げる、説教する)

3) 人々が救われることによって成長しない教会は、
_____ な教会である。 (健全、不健全)

3 宣教の大命令を成しとげるために、あなたは何をしていますか。あなたの群に新しい人々が加えられていますか。キリストについて証しをした人々がいたら、リストを作ってその人のために祈り、できるだけ話しかけて下さい。

4 学んだことを復習し、教会の二つの責任を書いて下さい。

1) _____ 2) _____

信者は働き人を送り出す

学びの目的 3 なぜ教会は働き人を送り出さなければならないかを学ぶ。

教会は福音を宣べ伝えなければなりません。マタイ28：19と、マルコ16：15に、「行く」という言葉があります。あなたが遠い地に行くことはないかもしれませんが、クリスチャンは時には、見知らぬ地に出て行かなければならないことがあります。信者の一人もいない地に、福音を宣べ伝えなければなりません。イエスも言われました。「罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる」(ルカ24：47)。「国の人々」とは部族や、群を意味します。教会にとっては壮大な事業ですが、神は私たちに聖霊を約束されました。「しかし、聖霊があなたがた

の上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。……地の果てにまで、わたしの証人となります」(使徒1：8)。初代教会は、働き人を送り出し、宣教の大命令に従いました。



「さて、アンテオケには、そこにある教会に……預言者や教師がいた。彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、『バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい。』と言われた。そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した」
使徒13：1—3

この個所は、私たちが倣うべき事柄を示しています。その原則を挙げてみましょう。

1. 送り出された人々は、その教会の奉仕に忠実であった。
2. 送り出すべき決断は、多くの祈りによってなされた。
3. 送り出された人は、神の召しを感じ、教会によって遣わされた。

働き人は、神と教会によって送り出されたのです。そして彼らが

戻ると、その働きを教会に報告しました。「そこに着くと、教会の人々を集め、神が彼らとともにいて行なわれたすべてのことと、異邦人に信仰の門を開いてくださったこととを報告した」(使徒14:27)。



自習のために

5 正解と思われるものに○印をつけなさい。

- 1) 「出て行き、福音を宣べ伝えなさい」とイエスが言った時、彼らに何を意味したのでしょうか。
 - 1) 近い距離の人々のために出て行く。
 - 2) 遠い外国にまで行き、福音を伝える。
 - 3) 近くであれ遠くであれ、まだ福音を知らない人々の所に出て行く。
- 2) 働き人を送り出すことは、だれによってなされるのか。
 - 1) 出て行く人
 - 2) 教会と指導者
 - 3) 主と教会。

信者は働き人を支える

学びの目的4 教会によって送り出された働き人がどのような支持を受けなければならないか、その種類を学ぶ。

教会によって送り出された働き人は、教会によって支えられなければなりません。働き人が送り出されたのち、忘れられてしまうということは悲しいことです。教会は常に、その働き人のために祈っているべきです。パウロは、ローマの教会に「私とともに力を尽くして神に祈ってください」(ローマ15:30)と書き、コロサイの教

会には「私たちのためにも、神がみことばのために門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください」(コロサイ4:3)と書き送っています。教会から送り出された者は、群にとって大事な一部分ですので、私たちは彼らのために心を合わせて祈るべきです。

パウロはまた、彼に送られた献金について教会に感謝しています(ローマ15:24。ピリピ2:25。4:15参照)。送り出された働き人は、彼らを召して下さった神の働きを十分果たすために、お金を必要としています。



自習のために

- 6** 正解と思われる文に○印をなさい。
- 1) 教会はささげ物をもって働き人を支えた。
 - 2) 教会は働き人のために続けて祈った。
 - 3) 教会は働き人の活動を非難した。
- 7** 1) あなたの教会によって送り出されている働き人の名前を書きなさい。 _____

2) あなたは、その働き人を祈りと献金で支えていますか。

8 まだキリストの福音に接していない国や、部族、地域を知っていますか。それらの地名を書き出して下さい。

イエスは言われました。「実りは多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主に、収穫のために働き手を送ってくださるよう祈りなさい」(ルカ10:2)。

9 この課を復習し、未信者に対するクリスチャンの責任を三つ書いて下さい。

- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____



正 解

- 9 次のうちどれでもよい。
● 良い行ないをし、悪に向かう。 ● 未信者のために祈る。
● 福音を告げる。 ● 働き人を送り出す。 ● 働き人を支える。
- 1 1) 良い行ない。 2) 塩、光。
3) 罪。 4) 祈る。
- 8 あなたの答え。
- 2 1) 福音を語る。 2) 福音を告げる。 3) 不健全。
- 7 あなたの答え。
- 3 あなたの答え。
- 6 1) 教会はささげ物をもって働き人を支えられた。
2) 教会は働き人のために続けて祈った。
- 4 1) 善を行ない、悪に立ち向かう。
2) 福音を告げる。
- 5 1) 3) 近くであれ遠くであれ、まだ福音を知らない人々の
所に出て行く。
2) 3) 主と教会。